

事業番号	09 06 11	事業改善シート(27年度実施事業分) <input type="checkbox"/> 予算要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検			
事業名	経営体育成支援事業			担当課	部局 農政部 課・室 農村振興課 E-mail nouson@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画	プロジェクト	3-4-2 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト	1-3 夢に挑戦する農業	実施期間	H22 ~
	施策の総合的展開	1 夢ある農業を実践する経営体の育成			

1 事業の概要

目指す姿	地域農業の担い手として、農地の利用集積及び生産性の向上に取り組み、効率的かつ安定的な農業経営を実践する経営体の増加・育成を目指す。		
現状(予算編成時)	農業生産を担う基幹的農業従事者の約7割が65歳以上となっており、離農や規模縮小とともに農業生産力が低下したり農地の有効活用が困難になりつつある。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助を有効活用して実施することが効果的である 農業経営対策事業費補助金交付要綱(農林水産省)	
	県民との協働による実施:	実施中	

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)				
	○経営目標の実現に取り組む経営体 36経営体 (設定理由:経営規模拡大や農産物の高付加価値化等の効率的かつ安定的な農業経営を実践する経営体を当該事業により育成する)				
	○経営感覚に優れた経営体の育成 65経営体 (2月補正 国補正対応) (設定理由:TPPによる新たな国際環境に対応するため、優れた経営感覚を備えた経営体を当該事業により育成し売上高の10%以上の拡大又は経営コストの10%以上の縮減を図る)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27事業実績		H28
			(当初)	(決算)	(当初)
1 経営体育成支援事業	補助金	(実施主体:市町村) 人・農地プランに位置付けられた地域農業の担い手となる経営体を育成するため、経営規模拡大等を図るために必要な農業用機械等の導入を支援	136,649	56,243	104,480
2 経常経費	直接	農業経営体育成の支援に要する経費	540	205	540
3 担い手確保・経営発展支援事業(2月補正 国補正対応)	補助金	(実施主体:市町村) 次世代を担う経営感覚に優れた経営体を育成するため、売上高の拡大や経営コストの縮減に意欲的に取り組むために必要な農業用機械等の導入を支援	0	0	0
4 被災農業者向け経営体育成支援事業	補助金 直接	(実施主体:市町村)(平成26年度からの繰越事業) ・平成25年度の大雪により農業被害を受けた経営体の農業経営の継続に向けた農産物の生産に必要な施設等の再建・修繕及び撤去を支援 ・助成対象者の申告により確定した当該補助金に係る仕入れに係る消費税等相当額の国庫返還	0	1,491,158	0
5 被災地域農業復興総合支援事業	直接	-	0	0	243
		合計	137,189	1,547,606	105,263

事業 コスト	区 分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越		177,362	1,882,377	256,871
	当初予算	315,851	233,420	137,189	105,263
	補正予算	-11,610	4,712,095	228,043	
	合計(A)	304,241	5,122,877	2,247,609	362,134
	一般財源	202	370	270	270
	県債				
	国庫支出金	62,359	4,941,338	2,243,530	361,621
	その他	241,680	181,169	3,809	243
	決算額(B)	293,573	2,887,550	1,547,606	
概算人件費	職員数(人)	1.50	2.80	1.50	1.50
概算人件費	概算人件費(C)	12,387	23,122	12,414	12,414
概算事業費(B(A)+C)		305,960	2,910,672	1,560,020	374,548

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28
		目標	成果	達成状況	
経営目標の実現に取り組む経営体	55経営体	36経営体	34経営体	未達成	45経営体

目標に対する成果の状況	・34経営体で農業用機械等の導入により経営規模の拡大等が図られた。 ・2経営体から自己都合による事業取り下げがあったため目標を下回ったが、事業を活用し経営発展に努めようとする全農業者を支援することができた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	引き続き「人・農地プラン」に位置付けられた中心経営体等が効率的かつ安定的な農業経営を実践できるよう必要な農業機械等の整備を支援していく。